

DREAM

震災復興チャリティードリプラ

2011.7.17[日] ダブル講演会

水戸プラザホテル

茨城県水戸市千波町 2078-1

PLAN



GAMBA-PPE! は地域を愛し、仲間と気持ちを共有する言葉です。



Fukushima Masanobu

福島正伸氏

株式会社アントレプレナーセンター 代表取締役社長
人生を楽しく、夢と感動の伝道師!!

開演時間：午後 1 時～午後 5 時 30 分 (午後 12 時 開場)
入 場 料：大人 3,000 円 (前売 2,500 円)
大学生 1,500 円 (前売 1,000 円)
高校生以下は無料招待。また一部を震災復興支援、栗城さんの活動に寄付。
定 員：1,000 名

& Kuriki Nobukazu

栗城史多氏

登山家
「冒険の共有」のため生中継登山に挑戦中!



●お申し込み方法
電話 029-300-1738
メール drepla.ibaraki@gmail.com
全国のローソン(Loppi) Lコード:31661
Web サイト http://ibaraki-drepla.jp/



夢しか実現しない!

震災復興応援としてチャリティーという形でドリブラを開催できること、夢が新生日本に貢献できることを、本当に嬉しく思います。震災が日本を飲み込みました。こういう時こそ、未来に夢や希望を伝えることができる、これからの世界を示すことができる起業家が本当に必要だと思います。簡単なことではなく、リスクもあるかもしれませんが、それでもなお、今この時代をバネにして、社会的使命を持って、立ち上がる人を全力で応援していきます。あきらめない努力と思いやりの気持ちによって、日本が相互支援立国として再生し、世界の見本になるまで、これから長い挑戦の日々が続くと思います。しかし、これから日本中で頑張る大人の姿が、将来の子どもの伝説になるはずです。私も、どんなことがあってもあきらめずに、この機会を必ず未来に活かしていきます!

株式会社アントレプレナーセンター 代表取締役社長 福島正伸



福島正伸 ふくしままさのぶ
株式会社アントレプレナーセンター
代表取締役社長

Profile

1958年東京都墨田区生まれ。

早稲田大学法学部卒業後、コンサルティング会社に就職するも同月退社。その後、様々な事業に挑戦し、1988年株式会社就職予備校(現:アントレプレナーセンター)設立、代表取締役就任。通産省産業構造審議会委員を始め、数々の委員を歴任。自立型人材の育成、組織活性化や新規事業立ち上げ、地域活性化支援の専門家として、これまで20年以上に渡り、日本を代表するいくつもの大手企業、大前研一のアタッカーズ・ビジネススクールや全国の地方自治体などで、約6,000回、述べにして30万人以上に研修、講演を行う。受講生からの「人生が変わった」という声が続く。他人の成功を応援すること生きがいとしており、企業経営者、ビジネス書のベストセラー作家など、多くの人から「メンター」と慕われている。

主な著書に「メンタリング・マネジメント」「夢を叶える」(ダイヤモンド社)、「キミが働く理由」「リーダーになる人のたった1つの習慣」「1日1分 元気になる法則」(中経出版)、「仕事で夢と感動であふれる5つの物語」「どんな仕事も楽しくなる3つの物語」「理想の会社」(きこ書房)、「新・経営用語辞典」(PHP研究所)、「僕の人生を変えた29通の手紙」(日本実業出版社)、最近では「まわりの人を幸せにする55の物語」(中経出版)等がある。

6人の経営者を応援するために、毎朝ハガキを出すことをもう10年以上続けている。その言葉をメルマガ「夢を実現する今日の一言」にて配信。

●主な実績

- ・通産省産業構造審議会委員
- ・通産省「アントレプレナーシップ涵養事業実行委員会」座長代理
- ・通産省 VEC「景気後退局面における若手ベンチャー企業のあり方研究会」委員
- ・通産省 VEC「若手ベンチャービジネス育成小委員会」委員
- ・労働省「ベンチャー企業支援懇談会」委員
- ・労働省「雇用の独立開業支援調査委員会」委員
- ・厚生労働省「雇用型」の経営モデル開発事業「研究会」委員
- ・国土庁「地方新規事業調査委員会」委員
- ・神奈川県「企業家支援システム事業化調査委員会」委員
- ・神奈川県「コンサルティングシステム研究会」委員
- ・岐阜県「インキュベーター事業化調査委員会」委員
- ・東京商工会議所「創業ベンチャー企業支援に関する専門委員会」委員
- ・内閣官房・経済産業省「地域産業おこしに燃える人」メンバー
- ・労働省、東京商工会議所、岩手県、島根県、山形県、名古屋県、愛媛県、熊本県等「起業家スクール」主任講師
- ・経済産業省日本新事業支援機関協議会 (JANBO)「フェローメンバー」
- ・社団法人ニュービジネス協議会「第一回ニュービジネス大賞人材育成賞」受賞
- ・日経ベンチャー94 ベンチャーオプザイヤー「若手起業家部門」受賞



栗城史多 くりきのぶかず
登山家

Profile

1982年北海道生まれ。

大学山岳部に入学して2年後の2004年6月、初の海外旅行で北米大陸最高峰の「マッキンリー」(6,194m)を単独登頂。

2005年1月、南米最高峰「アコンカグア」(ボラード氷河)に単独登頂後、「山と地球を感じていたい」と思い、6大陸最高峰を単独登頂してきた。

卒業後2007年からはヒマラヤ8,000m峰を目指すようになり、2007年5月、ヒマラヤ初登頂で世界第6位高峰「チョ・オユー」(8,201m)の単独・無酸素登頂を果たす。その時からインターネットを通じての動画配信を行い、「冒険の共有」を目指すようになる。

2008年10月には、世界第8位高峰「マナスル」(8,163m)で、日本人として初となる単独・無酸素登頂と、山頂直下からのスキー滑降に成功。

2009年5月、世界第7位高峰「ダウラギリ」(8,167m)の単独・無酸素登頂に成功し、6,000m地点からインターネット中継も行う。

2009年、2010年と2年連続で「エベレスト」(8,848m)に単独・無酸素で挑戦したが、登頂がなわず下山。

2011年5月現在、「シシャバンマ」(8,127m)南西壁に単独・無酸素で挑戦中。

2011年8月からは、3度目となる「エベレスト」(8,848m)に単独・無酸素で挑戦、そして、その模様をインターネット生中継する予定。

2010年12月にファウストA.G.アワード2010にて冒険家大賞を受賞。

2011年1月には、世界中の若者に夢と希望を与える次世代リーダーとして、若者力大賞を受賞。

遠征中以外は、日本全国や海外でも講演活動を行う。

高所登山とスキー、そして、エベレストのインターネットライブ中継による「冒険の共有」を目指し、突き進んでいる。

●ドリブラとは?

誰もがワクワクする感動と共感の体験型プレゼンテーション

事業の価値を説明するのではなく、その事業が社会に広まるとき、どんなシーンが起こるのか?それを体験してもらうのがドリブル・プレゼンテーション(ドリブラ)です。プレゼンターは、10分間という限られた時間の中で、事業の価値、あきらめない理由を伝えます。見ている人たちに大きな感動と共感を与え、その結果、真の支援者を集めることができるようになるのです。



●3つのテーマ

【自立・創造】【相互支援】【感動・共感】がドリブラの3つのテーマ。誰もがどんな状況でも、夢を描くことができ、皆で助け合えば、感動価値のある素晴らしい事業プランができます。そして感動と共感のプレゼンテーションによって、真の仲間が集まる。それが夢を実現することにつながるのです。

開催
決定!

いばらきドリームプラン プレゼンテーション2011 Dream Plan Presentation

期日:2011.11.20[sun]

会場:水戸プラザホテル

茨城県でドリブラを初開催します。いばらきの仲間たちが夢を発表します。みんなでお互いの夢を応援し合い、「夢と勇気と笑顔と思いやり」に溢れたいいばらきを実現させましょう。がんばっぺ!茨城 がんばろう日本!

あしたの学校・いばらきドリブラ実行委員会

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸 1-7-41

www.facebook.com/drepla.ibaraki
blog: ameblo.jp/drepla-ibaraki/

NPO 法人雇用人材協会内

twitter.com/dreplaibaraki

TEL 029-300-1738 FAX 029-300-1739

月曜~金曜 AM9:00 ~ PM6:00

MAIL drepla.ibaraki@gmail.com